



独立行政法人 国立病院機構
村山医療センター

Vol.33

平成 28 年 5 月発行

発行者 院長 朝妻 孝仁

医療連携通信

〒208-0011 東京都武蔵村山市学園 2-37-1 TEL 042-561-1221 FAX 042-564-2210 <http://www.murayama-hosp.jp/>



地域医療連携室 スタッフ一同

目次

- ◇ 膝関節疾患の治療 2
- ◇ 着任のご挨拶 4
- ◇ 地域医療連携係長就任のご挨拶
地域医療連携係長 小山 由紀子 5
- ◇ 医療福祉相談室 新任スタッフ紹介 5
- ◇ 外来診療担当医師 6

膝関節疾患の治療

前十字靭帯損傷

スポーツ障害

前十字靭帯損傷（断裂）について

膝の関節は太ももの骨（大腿骨）とスネの骨（脛骨）の軟骨が向き合い、その間に内側・外側半月板がクッションとして挟まっています。関節の外から内側・外側側副靭帯が、関節の中から前十字・後十字靭帯が、大腿骨と脛骨を支え、滑らかで安定した膝の動きを保持しています。

前十字靭帯の役割

①膝の安定化

スネの骨（脛骨）が太ももの骨（大腿骨）に対して前方に動かないように制御します。

また膝をねじった際にもグラグラしないように制御しています。

②膝の感覚をつかさどる

前十字靭帯は運動をする上で重要な膝のバランス感覚器としての役割もあります。

前十字靭帯損傷の原因

バスケットボール競技などにおけるジャンプの着地時や、ターン動作などで生じる事が非常に多いです。

無理な力が急激に前十字靭帯にかかる事により受傷します。その他にはラグビーにおけるタックルなどの大きな外力を直接、膝に受けたときなどに受傷します。

余談ですが男性に比べて女性の方が2～3倍、受傷率が多いと報告されております。

症状

受傷直後では膝の腫れが目立ち、まれに強い膝の痛みで歩行が辛くなる事もあります。しかし、1か月もすると腫れや痛みは落ち着いてきますが当然、前十字靭帯は損傷、断裂したままなので上記の①②の役割が果たせなくなります。

残念ながら前十字靭帯損傷（断裂）の多くは軽微な損傷を除き自然治癒する事は難しいとされています。つまり、膝の不安定性、俗に言う膝崩れの現象に悩まされる事になります。

若年者のスポーツ選手では尚更です。

検査

徒手的な検査によって、膝のぐらつきを診察します。

画像検査ではMRIが前十字靭帯損傷（断裂）の診断に必須であると言えます。

必ず手術を受けなければならないか？

受傷された患者さん自身が日常生活において、またはスポーツ活動においてどれだけのストレスを感じているか？

年齢や今後の活動性を総合的に評価し、患者さん以外にも御家族、スポーツにおいては指導者の考え等を充分にお聞きして手術を行うかどうかを決めています。

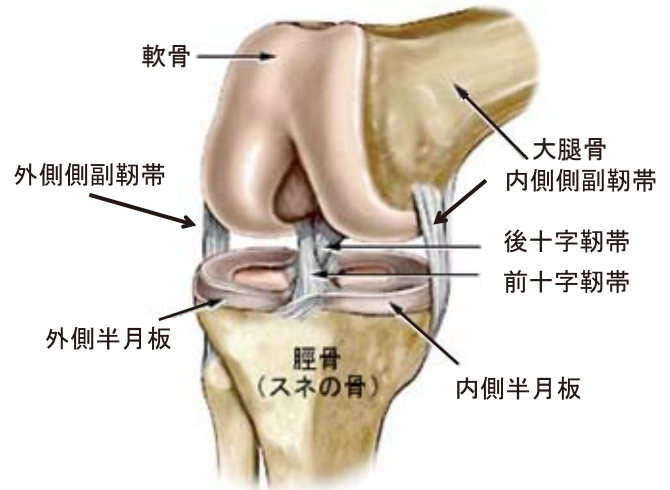
手術

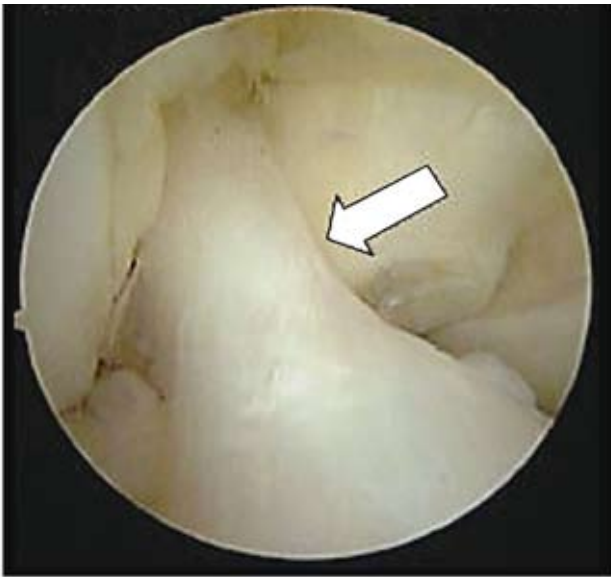
切れた靭帯同士はつなげることができないので、多くの場合太ももの裏の靭帯を前十字靭帯の代用として移植します（靭帯再建手術）。

基本的には膝に小さな穴をあけ、そこからカメラを（膝関節鏡）を挿入して行います。

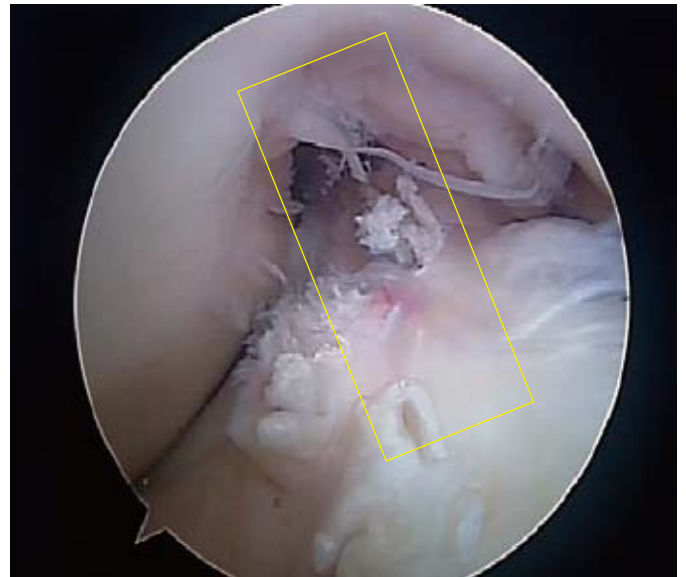
傷はカメラを入れる為の1.5cm程の傷が2～3か所、靭帯を採取する為の5cm程の傷が1か所出来ると思って下さい。

解剖学的に元々あった前十字靭帯に沿うように太ももの骨（大腿骨）とスネの骨（脛骨）にトンネルを掘り、そこに代用する靭帯を通します。

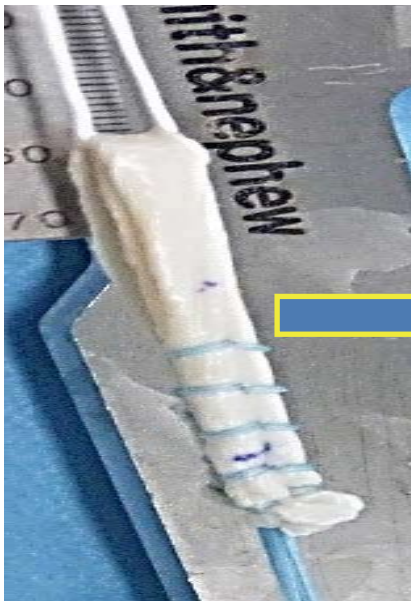




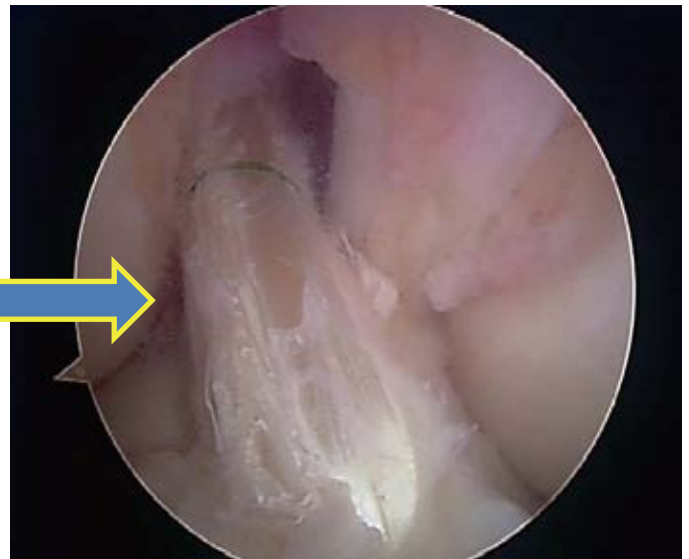
正常な前十字靭帯



手術中の様子
完全に前十字靭帯が
切れてしまっている



半腱様筋腱および薄筋腱を
用いて移植する靭帯
(代用する靭帯)を作成



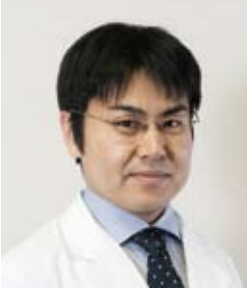
手術中の様子
移植した靭帯により
前十字靭帯が再建された

当院における術後の治療方針

術直後は膝が腫れる事もありますので安静を保ちます。術後1週間で関節可動域訓練を開始します。術後3～4週で体重を全てかけての歩行を許可しております。

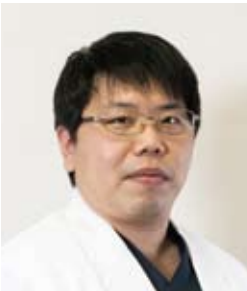
早ければ3カ月でジョギング程度が一つの目安になります。(スポーツ復帰後も暫く装具は必要になる事もあります。)

着任のご挨拶



整形外科医長 山根 淳一（やまね じゅんいち）

皆さま、はじめまして。4月より赴任させていただきました山根淳一と申します。専門は脊椎脊髄外科ですので、この分野で大変伝統のあるこの村山医療センターで働けることを光栄に思います。できるだけ患者さんの立場に沿った治療を心がけてまいりますのでなにとぞよろしくお願いいたします。



整形外科医師 加藤 貴志（かとう たかし）

4月より勤務させて頂いております加藤貴志です。朝妻院長、谷戸統括診療部長との防衛医大でのご縁もあり、伝統ある村山医療センターで働けることに大きな喜びをおぼえるとともに、大きな期待と緊張感も抱いております。村山でのチーム医療の一員として、微力ながら尽力していきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



整形外科医師 梅津 太郎（うめづ たろう）

4月から赴任致しました梅津太郎と申します。伝統ある村山医療センターで働けることを大変光栄に思います。4月までは静岡県清水区の市立病院で外傷と下肢手術を中心に診療をしておりました。今までの経験を最大限に活かし、皆様のお役に立てる様精一杯努力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



整形外科医師 鎌田 泰裕（かまた やすひろ）

はじめまして。4月1日から整形外科に赴任いたしました、鎌田泰裕と申します。

外傷を中心に整形外科一般を幅広く診察させていただいております。常に患者様の気持ちに沿った治療を心がけております。至らぬ点もあるかと思いますが、皆様よろしくお願い申し上げます。



リハビリテーション科医師 鈴木 涼平（すずき りょうへい）

4月から村山医療センターに赴任いたしました、鈴木涼平と申します。患者さん、そしてその家族の方々みんなが笑顔になるようリハビリテーションを心がけております。よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携係長就任のご挨拶

地域医療連携係長 小山 由紀子



4月1日より地域医療連携係長に就任した小山由紀子と申します。地域医療連携活動に積極的に参加して参りますので皆様どうぞ宜しくお願い致します。

村山医療センターは、骨・運動器疾患、脊髄損傷の患者さんが多い病院です。退院後の生活に不安を抱く患者さんも少なくありません。その不安が解消できるように退院調整カンファレンスでは、ADLをアセスメントし、社会資源を活用して自立した生活ができるように担当のケアマネージャーさんに参加してもらう機会が増えてきました。退院する前に地域の皆様と関わる機会は今後、益々増えてくると思います。また、地域の医療機関から当院へ入院を受け入れる場合、待機日数の短縮を目標にし、患者さんに合った病床にと対応して参ります。私事ですが、2月に訪問看護ステーションと介護老人保険施設を見学する機会がありました。職場でその施設の名前を聞くと丁寧に説明していただいた職員の顔が思い出され安心感が一際あります。地域医療連携が円滑に行われるように「顔の見える連携」を目指し、「迅速」をモットーに努めて参りますので、どうぞお気軽にご相談ください。

医療福祉相談室 新任スタッフ紹介

ソーシャルワーカー 岡崎 悠樹



はじめまして。4月より医療福祉相談室に入職いたしました岡崎悠樹と申します。

以前までは、出身地である鯉と坂本龍馬で有名な高知県の大学に通っておりました。

まだソーシャルワーカーとしての実践経験は無く、不慣れな点は多々あるかと存じますが、患者さん・ご家族のために何ができるのか日々考え、勉強していきたいと思っております。

よろしくお願いたします。

表紙写真について

(後列左から) 植村地域医療連携室長 (リハビリテーション科医長)、小山地域医療連携係長 (看護師長)、有田副看護師長、岡崎ソーシャルワーカー、齊藤ソーシャルワーカー

(前列左から) 伊藤医療社会事業専門職、小野ソーシャルワーカー、高橋ソーシャルワーカー

外来診療担当医師

独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

平成28年4月1日現在

■ 一般外来

 ※受付時間 (初診：8時30分～11時まで)
 (再診：8時30分～12時まで)

診療科等		月	火	水	木	金	備考	
内科		片寄	岡田	片寄	岡田	岡田		
外科			大石					
整形外科	再診	脊椎	○朝妻 ○竹光	○谷戸 ○藤吉 加藤	○○金子 山根	○許斐	△○小見山 ○大柵	◎脊髄損傷 ○側弯 △手・上肢 脊椎・脊髄 (頸椎・胸椎・腰椎)
		関節	梅津		窪田	吉原	笹崎	股・膝関節・下肢
	一般		鎌田					
	初診	交替制						
リハビリテーション科		宇内	植村	鈴木		交替制(※) (第4・5金は休診)	※第1金…鈴木 第2金…植村 第3金…宇内	
歯科		宮本	宮本	宮本	宮本	宮本	予約制	

■ 専門外来

※受付時間 13時～

診療科等		月	火	水	木	金	備考
内科リウマチ					片寄 (13:00～)		
側弯		齋藤 (第4週のみ)		金子 (13:30-15時)	金子 (第2・4週14-17時)	金子 (第2・4週15-17時)	予約制
装具外来 (リハ棟)		植村/倉片/ 鈴木					予約制
検査	超音波	頸部・甲状腺/腹部・骨盤					予約制
		下肢(病棟)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(病棟)	予約制
	消化管造影 検査						予約制

※循環器科、泌尿器科、皮膚科、精神科については、一般外来を行っておりません。

受診予約のご案内

○地域医療連携枠を利用した予約方法(医療機関からの患者紹介)

 村山医療センターホームページ(<http://www.murayama-hosp.jp/>)より、
 「医療関係者の方へ」→「紹介患者さん予約方法」をご参照下さい。

※不明な点等は、地域医療連携室(042-561-2535)へお問い合わせ下さい。

○一般の患者さんの初診予約方法

 ①村山医療センターホームページ(<http://www.murayama-hosp.jp/>)より、
 「オンライン初診予約」がご利用いただけます。

②電話予約(受付時間 平日 13時から17時)

初診予約電話番号 042-561-1698(直通)・042-561-0965(直通)

※不明な点等は、②の初診予約電話番号にお問い合わせ下さい。